

平成17年度 第6回国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会 議事要旨(案)

1. 日時・場所：平成18年3月20日(月) 10:00~12:00

経済産業省別館1020号会議室

2. 出席者：

(検討会委員)：森田委員、上野委員、高橋委員、田中委員、新美委員、箱崎委員、花岡委員、平田委員、山里委員、横山(尚)委員、横山(裕)委員

(環境省)：企画課長、調査官、環境リスク評価室長ほか

3. 議事概要

(1) 議題1「平成17年度に環境調査を実施したB/C事案及び新規事案の評価について」

事務局より、資料3-1及び資料3-2に基づき、平成17年度に環境調査を実施したB/C事案(8事案)及び新規事案(2事案)について説明を行った。今年度実施した環境調査の結果、土壌試料が分析中である大久野島を除く9事案については、毒ガス成分を検出せず、日常生活上の安全性を確認することができたことが了承された。また、今年度所要の環境調査が完了していない4事案については、平成18年度引き続き環境調査を実施することについて説明した。

(2) 議題2「追加的な情報収集が必要とされたB/C事案及び平成16年度新規事案と平成17年度新規事案の評価について」

事務局より、資料4-1及び資料4-2に基づき、平成17年度に追加的な情報収集を行った事案(4事案)及び新規事案(1事案)について説明を行い、いずれの事案も現時点では対応を行うべき必要性は認められず、今後、新たな情報が判明しない限りは、特段の対応は不要とすることが了承された。検討委員より、新規の事案について、今後特段の対応をしなくて良いのかなどについて質問があった。

(3) 議題3「旧軍毒ガス弾等に関する土地改変時の留意事項等について」

事務局より、資料5及び資料6に基づき、掘削を伴う土地改変時において旧軍毒ガス弾らしき物を発見した場合の留意事項について説明を行い、今後これらのリーフレットを各都道府県、土地所有者等に配布し、被害の未然防止を図る旨を報告した。

(4) その他

事務局より、資料7に基づき、3月13日から16日にかけて実施された茨城県神栖市における汚染土壌等の処理に係る確認試験について報告した。